

年 度 評 価 シ ー ト

課名 緑地政策課

施設の名称 大浜公園				指定管理者名 大浜シーリゾート株式会社						
1 履行状況										
(1) 目標達成										
ア 利用者数										
・プール利用者数										
目標値100,000人 実績値92,028人 達成度92.0%										
・公園全体利用者数										
目標値210,000人 実績値231,391人 達成度110%										
イ 利用者満足度										
・プール利用者満足度										
目標値65.0%以上 実績値67.9%										
・公園利用者満足度										
目標値65.0%以上 実績値95.0%										
(2) 施設利用状況										
ア プール利用者数										
7月	市内 大人	市内 子ども	市内 幼児	市外 大人	市外 子ども	市外 幼児	障害者 大人	障害者 子ども	障害者 幼児	合計
平日	2,589	4,034	471	679	729	139	103	46	0	8,790
休日	5,335	4,227	1,257	1,386	985	375	209	80	0	13,854
合計	7,924	8,261	1,728	2,065	1,714	514	312	126	0	22,644
8月	市内 大人	市内 子ども	市内 幼児	市外 大人	市外 子ども	市外 幼児	障害者 大人	障害者 子ども	障害者 幼児	合計
平日	11,042	10,944	1,952	4,769	4,055	1,103	448	195	5	34,513
休日	8,708	6,221	2,028	2,905	2,014	711	392	152	10	23,141
合計	19,750	17,165	3,980	7,674	6,069	1,814	840	347	15	57,654
9月	市内 大人	市内 子ども	市内 幼児	市外 大人	市外 子ども	市外 幼児	障害者 大人	障害者 子ども	障害者 幼児	合計
平日	1,214	350	277	335	93	100	50	3	2	2,424
休日	3,537	2,544	1,039	1,035	608	336	144	56	7	9,306
合計	4,751	2,894	1,316	1,370	701	436	194	59	9	11,730
合計 92,028人										

イ 公園全体利用者数

令和7年度公園利用者数

項 目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
目視（巡回時3回/日）又は監視カメラ				22,644	57,654	12,484	1,317	3,037	1,430	1,804	1,892	2,658	104,920
駐輪場台数				5,045	7,563	2,056	184	327	194	256	187	271	16,083
駐車場台数				1,614	3,869	1,931	1,188	2,202	1,657	1,754	1,660	1,814	17,689
プール利用者数				22,644	57,654	11,730							92,028
シーズンパス						2,672							
公園イベント参加者								650	21				671
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行為許可													0
													0
													0
													0
合 計	0	0	0	51,947	126,740	30,873	2,689	6,216	3,302	3,814	3,739	4,743	231,391

公園利用者数 104,920 人 ※1

駐輪場利用数 16,083 台 ※2

駐車場利用数 17,689 台

プール利用者数 92,028 人（シーズンパス含む）

※1 プール期間（7月18日～9月19日はプール利用者数＝公園利用者数として）92,028人とし、

公園期間9月20日～3月末までの利用者数12,892人の合計

※2 駐輪場・駐車場は1日3回、目視にて台数確認。1台1人としてカウント。

（3）人員配置状況

プールゾーンはアメニティシステム(株)、公園ゾーンはFC&P(株)が主担当とし、相互に連携しながら運営を実施していた。

ア プール営業期間

【プール運営スタッフ】

管理責任者3名、事務職員2名、現場管理員5名、プール監視員19名を配置

【公園運営スタッフ】

平日4～5名体制、休日5～6名体制（維持管理と有料シート運営）

イ プール営業期間外

【プール運営スタッフ】

管理責任者2名、事務職員2名

【公園運営スタッフ】

常勤2名体制

（4）業務実施状況

ア プール運営業務

- ・プール営業期間 2025年7月19日～9月18日（62日間）

※気象警報等による中止（7/30、7/31、8/11、9/4、9/5、9/13）

実働営業期間 56日間

- ・プール運営に関する業務である利用料金受付全般業務、プール監視業務及び警備業務においては、静岡市大浜公園条例、事業契約書及び事業計画書に基づき実施されている。

イ 公園運営業務

- ・静岡市大浜公園条例、事業契約書及び事業計画書に基づき、公園における行為の許可を実施している。

ウ 物販飲食棟運営業務

- ・プール利用者の利便性・満足度の向上を目的として、事業契約書に基づきプー

ル内において売店及び物販を併設した運営を行った。飲食物の提供に加え、浮き輪や水遊び用品、消耗品等の物販を取り扱うことで、利用者が施設内で必要な物品を一体的に購入できる環境を整備し、快適な利用環境の提供を図った。

エ 自主事業

・施設の魅力向上及び利用機会の創出を図り、利用者の拡大と地域の活性化に寄与することを目的とした自主事業を実施した。

① 公園駐車場

事業契約書におけるB00施設として、静岡市都市公園条例に基づく便益施設として設置し、公園内駐車場の運営を実施した。プール営業期間中は、利用者の増加に伴い公園内駐車場を有料、プール期間外は無料で運営した。

② 臨時駐車場

事業契約書に基づき、プール開催期間に中島浄化センターに行政財産目的外使用許可を得て臨時駐車場を確保し運用を実施した。

③ コインロッカー

事業契約書に基づき有料ロッカーを静岡市都市公園条例に基づく便益施設として設置し、運営を実施した。

④ 有料シート

プール利用者の快適性向上、利用満足度の向上、休憩スペースの確保並びに収益確保を目的とし、プール内において「オーシャンビューテラス」「シーサイドシート」「プールサイドシート」「プールサイドテーブル」の4種類の有料シートを設置し、運営を実施した。

オ 施設の維持管理業務

事業契約書及び事業計画書に基づき、契約に定められた施設の維持管理業務である、建築物保守点検業務、建築設備保守点検業務、遊具・園路広場等の保守点検業務、備品等保守点検業務、清掃業務、植栽管理業務、プール水質管理業務を実施した。

【検証・分析等】

(1) 目標達成、(2) 施設利用状況

目標についてプール利用者数は、大雨警報や津波警報などの気象警報がお盆休みに発令したことや夏休み期間外の平日利用者が少なく目標人数に達しなかった。公園全体では、土日は駐車場が満車になり多くの方が来園し目標人数に達した。利用者満足度に関して、売店の充実や滞在環境など施設やシステムのハード面に関する満足度は低かったが、サービスなどのソフト面に関する評価は高かったことが評価できる。今後は施設改修やシステム変更によるハード面の利便性向上を期待したい。

(3) 人員配置状況

プール期間及びプール期間外ともに人員を適切に配置しており、人員不足によるトラブルなどは発生しなかった。運営初年度であることも踏まえ、研修等を適切に実施していた。

しかし、収支状況をみると赤字であり、支出における人件費の割合が大きいことが原因と考えられるため、人員配置の適正化を図られることを期待したい。

(4) 業務実施状況

各業務において、事業契約書や事業計画書に沿って業務を実施していた。運営初年度であるが、大きな事故なく運営できたことは評価できる。

また、運営開始に伴い様々な課題が発生したが、運営面では対応可能な範囲で、積極的に対応し改善する姿勢が見られた。

指定事業については、事業計画に沿って実施していたが、事業提案時に記載されていた自主事業（イベント）の実施やプール期間外における利用促進イベント、プール施設の活用などの実施がされなかったため、次年度以降の実施を期待する。

【確認結果】

○：事業契約書等の内容が適正に履行されている。

2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）

【具体的な意見・要望の内容と対応状況】

(1) プール運営

意見：①更衣室内の床がすべりやすい

：②予約システムに関する要望

（キャンセル後の連絡がない、画面が分かりにくい）

対応：①暫定的にプールサイド用シートを設置し、次年度運営では滑り止めマットを更衣室全体に設置する予定。

：②暫定的にキャンセル確認メールの送付や電話対応で説明実施し、次年度運営では予約システムの変更を予定。

(2) 公園運営

意見：①トイレの24時間利用、駐車場の利用時間延長

：②飛び出し防止策の設置要望

対応：①防犯上の管理体制や近隣住民への騒音影響などを考慮し実施できない旨を近隣住民へ説明した。

：②緊急の対策として、チェーンで防止柵を設置した。

【検証・分析等】

利用者からの意見・要望に対してはおおむね適切な対応がとられており、要望事項に対して内容を精査し当該年度では可能な範囲で暫定措置などの改善を行い、次年度では予約システムの変更を行うなどして、改善を実施または次年度に計画しており対応について評価できる。

また、トイレの開閉時間延長についての要望など、防犯や騒音影響などを考慮すると施設管理上対応が難しい案件についても、近隣住民へ丁寧な説明を行うなどの対応を行っており評価できる。

【確認結果】

○：適切に対応し、改善すべき事項は対応済み、又は改善に向けて作業中である。

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

【調査項目及び調査結果】

ア プール運営

プール利用者の満足度を把握するためにアンケート調査を実施。

- ・調査期間 2025年8月13日～9月18日
- ・調査件数 580件

〈評価方法〉

満足……5点	計算方式	$\frac{\text{合計点}}{\text{回答数} \times 5 \text{点}} \times 100 (\%)$	
やや満足…4点			
普通………3点	例) スタッフの対応	回答数 276	合計点 1184
やや不満…2点		$\frac{1184}{276 \times 5 \text{点}} \times 100 (\%)$	
不満………1点			

累計	回答数 580		個別	全体
事前予約制 駐車場 プール	1,986	2,900	68.5%	67.9%
プール更衣室 トイレ	1,893	2,900	65.3%	
スタッフの対応	2,263	2,900	78.0%	
休憩スペース・日除け設備	1,900	2,900	65.5%	
売店・飲食	1,802	2,900	62.1%	

イ 公園運営

来園者の満足度及び施設評価を把握するため、アンケート調査を実施。

- ・調査期間 2025年11月23日～2026年2月4日
- ・調査件数 64件

評価項目・結果

自然環境や景色	97%
遊具の充実度や個性	94%
公園の広さ	91%
トイレの清潔さ	97%
また来園したいか	97%
累計	95%

アンケート内容

大浜公園 ご利用者アンケート

平素は大浜公園をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。静岡市民をはじめ、多くの皆さんに憩いの場として笑顔あふれる大浜公園プールにするため、アンケートにご協力をお願い致します。

ご来園日	令和 年 月 日 ()					
年齢	10才以下・10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上					
1年以内のご来園回数	初めて・2回・3～4回・5回以上					
お住まい	① 静岡市 (東区 駿河区 清水区) ② 市 ③ 県外 ()					
ご来園までの交通手段	徒歩・自転車・バイク・自動車・公共交通機関・その他 ()					
どなたといっしょにきましたか	ご家族・ご友人・知人・一人・団体・その他 ()					
ご来園のきっかけ	・知っていた・知人に促して・市広報・ホームページ・チラシやポスター・Instagram、Twitter、TikTok、YouTube・Web検索・他施設 (訪名) ・その他 ()					
ご来園目的	・自分ご遠足・子供や孫と遊ぶ・散歩・運動、スポーツ・ペットの散歩・イベント・その他 ()					
印象に残った遊具は何ですか? (複数回答可)	・ぐるぐるハット (思いっきり自由移動) ・きらきらハット (思いっきり自由移動) ・うねうねハット (思いっきり自由移動) ・ゆらゆらハット (思いっきり自由移動) ・ぐるぐるハット (スライダーのある遊具) ・スピニングボール (緑の回転ボール) ・その他 ()					
本日のご満足度はいかがでしたか?	満 意	満 意	(やや満足)	(普通)	(やや不満)	(不満)
	自然環境や景色	5	4	3	2	1
	遊具の充実度や個性	5	4	3	2	1
	公園の広さ	5	4	3	2	1
	トイレの清潔さ	5	4	3	2	1
また来園したいと思いますか?	5	4	3	2	1	
公園の感想について、満足や不満な点や具体的な要望がありましたらご記入ください。						
公園づくりに関する自由なご意見、ご要望があれば記入ください。						

評価方法

- 満足………5点
やや満足…4点
普通………3点
やや不満…2点
不満………1点

計算方式

$$\frac{\text{合計点}}{\text{回答数} \times 5 \text{点}} \times 100 (\%)$$

例) 自然環境や景色

回答数 50 合計点 243

$$\frac{243}{50 \times 5} \times 100 = 97\%$$

【検証・分析等】

ア プール運営

本年度実施した利用者アンケート（有効回答580件）において、総合満足度は67.9%となった。

項目別の分析によると、ソフト面での高い成果とハード面における課題が明確に表れている。特に「スタッフの対応」は78.0%と極めて高い満足度を記録しており、指定管理者（または現場職員）による質の高い接客やサービス体制は、本施設運営における最大の強みとして市民から高く信頼されていると評価できる。

一方で、施設設備および付帯サービス（ハード面）には迅速に改善すべき課題が見られる。具体的には、「売店・飲食」が62.1%と最低値にとどまっているほか、「更衣室・トイレ（65.3%）」や「休憩スペース・日除け設備（65.5%）」といった、夏季の熱中症対策や衛生面などの滞在環境に関わる項目が全体平均を下回る結果となった。

イ 公園運営

本年度は、利用促進施策の実施および維持管理の徹底により、来園者アンケートにおいて総合満足度95%という高い評価であった。特に、自然環境や景観、トイレの清潔さといった基礎的かつ重要な要素において高水準を維持できている点は、日常管理の成果であると考えられる。また、再来園意向が97%と高い水準にあることから、利用者にとって魅力ある公園運営を実施したと評価できる。

【確認結果】

○：調査の結果が概ね良好である。

4 指定管理者の経理状況の評価

【収支状況】

指定管理業務にかかる収支状況は支出が予算額を上回り、赤字となっている。

【検証・分析等】

運営初年度であることから、消耗品を一括購入したことや業務量に対し余裕を持たせ安全管理に配慮した人員配置にしたことから、支出額が当初の計画に比べ大幅に多くなっている。次年度以降においては、消耗品の在庫管理を見直し、適正な使用を行うことや、令和7年度の運営実績からシフトの効率化や繁忙期・閑散期を踏まえた適正な人員配置を行うことで運営の効率化を期待する。

また、自主事業の運営については、物販飲食棟や有料シート等では収入を得ているが、駐車場運営では人件費に係る費用が大きく赤字となっている。次年度に向けて、システム導入などによる人件費の削減を期待する。

PFI事業として指定管理業務における収支の不足分を自主事業で賄うこととしているため、指定管理業務と自主事業をあわせた事業全体での収支の改善を期待する。

【確認結果】

△：直ちに施設運営に影響を及ぼすほどではないが、今後の安定的な施設運営に向けて改善すべき点がある。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
指定管理初年度において、プール利用者数は目標未達となったものの、公園全体の利用者数は目標値を上回り、施設全体として一定の集客が確保されていた。また、利用者満足度はプール、公園ともに目標値を上回り、特にスタッフ対応等のソフト面で高い評価が得られている点は、運営上の大きな成果として認められる。 維持管理面においては、予防保全の考え方に基づく初期点検を行い、設備の不具合を早期に把握・対処することで、年間を通じて概ね良好な施設状態を維持した。また、定期的な巡回・点検体制を継続するとともに、緊急時対応を含めた安全対策を講じたことで、開園期間中の重大事故の発生を防止し、安全で安心な利用環境を確保できていた。 人員配置についても、必要な体制が確保され、運営上の大きな支障や事故なく業務が実施されていることから、概ね適切な運営体制が構築されていたと評価できる。さらに、業務実施にあたっては事業契約書等に基づき適正に運営がなされており、利用者からの意見・要望に対しても、暫定対応や改善措置が講じられるなど、丁寧かつ適切な対応が図られている点も評価できる。 一方で、利用者満足度調査において更衣室や休憩スペース、売店等の施設・設備面に関する改善余地が示されているほか、自主事業の一部未実施など、事業計画の着実な実行に向けた対応が求められる。業務面では、工期の影響や利用者増加に伴い、清掃や緑地管理等の景観維持が十分に行き届かない場面が見られたほか、繁忙期における運営効率や現場の連携といったオペレーション面にも課題が見られた。また、経理状況は初年度要因等により収支が赤字となっており、今後の安定的な施設運営に向けては、人員配置の見直しや運営の効率化、経費管理の適正化等による収支改善が重要な課題である。 以上を踏まえ、次年度以降は、これらの課題に対し計画的に対応するとともに、ソフト面での強みを活かしつつ、施設・設備面の改善及び指定事業だけでなく自主事業を踏まえた施設全体の運営の効率化を進めることで、より質の高い施設運営の実現が期待される。	

※事務事故が発生したとき及びモニタリング調査において改善に向けた協議があったときは、必ず改善状況を記載すること。